



二之江の子

令和6年4月8日
江戸川区立二之江小学校
第1号

心のふるさと、地域の宝、未来を創る二之江小学校

校長 大石 吉郎

新しい門出をお祝いするように、古川親水公園沿いの桜も見ごろを迎えています。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。

新入学児童61名を迎え、全校児童409名、わかくさ学級4学級、通常学級12学級、合計16学級で、令和6年度がスタートしました。

子供たちは、新しい学年に進級し、どの子も意欲にあふれ、希望やめあてをもってがんばろうという元気いっぱいの笑顔を見せています。今年1年間の成長が楽しみです。私たち教職員も、子供たちの意欲に応えていこうと、さらに身が引き締まる思いになりました。



さて私は、4月1日付で校長として着任いたしました大石吉郎（おおいし よしろう）と申します。江戸川区内の新田小学校から参りました。二之江第三小学校と二之江小学校の歴史と伝統を引き継ぎ、新たに始まる新校舎での教育活動をより充実させるように推進し、「子供の笑顔があふれる楽しい学校」を目指して、全力で取り組んでまいります。



教育が目指すものは、子供たちの知・徳・体のバランスのとれた健やかな成長です。本校での教育目標は、「考える子」「助け合う子」「元気な子」の3つの教育目標がそれぞれにあたります。

この教育目標を受けて、子供たちが自立していくために学ぶ意欲を大切にしながら、基礎基本を確実に習得し、仲間と共に支え合い助け合う力を身に付けさせることが重要であると考えています。

本校での6年間の学びが子供たちにとって「心のふるさと」になるように、地域の皆様方にとっては未来を担う「地域の宝」になるように、そして本校から育つ子供たちは、未来を自分たちの力で作り出す人間になってほしいという願いを込めて、「心のふるさと、地域の宝、未来を創る二之江小学校」の言葉を大切に、全教職員が一丸となって教育活動に取り組んで参ります。

保護者の皆様、地域の皆様方のご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

—校章の由来—

二之江第三小学校の「ペンと桜」と二之江小学校の「カシワの葉」を重ね合わせ、二之江地域に流れる古川・新川をイメージして、「二之江」の文字は川の流れを表す水色で彩られています。

カシワと桜のデザインの半分となっている箇所を鏡を立てると、全体が浮き上がる仕掛けを施しています。これは、子供たちにこの二之江地域の中で学びながら、自分自身を見つめ直すことで、自分本来の姿が浮かび上がり、自立を目指すたくましい子供になってほしいという願いが込められています。

